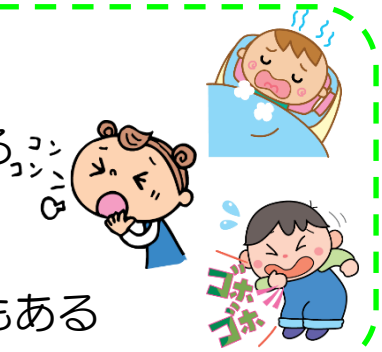
おしらせ　　施設名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

「マイコプラズマ肺炎」が、発生しています。

● 次のような症状が見られたら、早めに受診を！



- 咳、発熱、頭痛などのかぜ症状がゆっくりと進行する
- 咳は徐々に激しくなり、数週間に及ぶこともある
- 中耳炎、発しんを伴うこともあり、重症化することもある

●もし、マイコプラズマ肺炎と診断されたら…

お休みしてください。

【登所(園)のめやす】　発熱や激しい咳が治まっていること

こども家庭庁：保育所における感染症対策ガイドライン（2018 改訂版）参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)となります。

【潜伏期間】　2～3 週間
【感染しやすい期間】　適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間

● ご家庭で気をつけること

- できるならマスクを着用する等、咳エチケットに努めましょう。
- 気管支炎として抗菌薬を飲んでいても、熱が下がらなかったり、咳がなかなか治まらない場合に、マイコプラズマ肺炎と診断されることがあります。症状が長引くときは受診しましょう。
- 食欲がない場合は、水分や本人の好きなものを与えましょう。